

歯科衛生士とともに学ぶ



# GPのための小児歯科 ケーススタディ



Pediatric dentistry case study for GP

【編集委員】仲野和彦(大阪大学大学院)・権 暁成(東京都開業)

複眼的思考が身につく画期的な  
“小児歯科書籍”ができました!

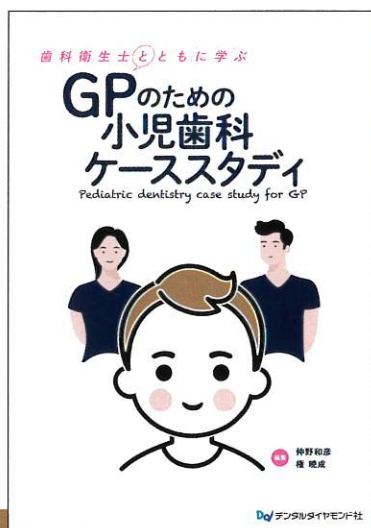
詳しい情報はこちら



小児歯科治療においては、歯科医師と歯科衛生士の両者が緊密なコミュニケーション下で患者さんに向き合うことが極めて重要です。しかし、両者が考えていることに相違点もあることを、お互いに十分理解できているとは言えないのではないのでしょうか。

本書は、歯科医師と歯科衛生士の両者が各種症例をどのように考え、どのように対処しているかを描いているのかを可視化し、見逃せない「重要ポイント」を示すことで、相互理解が深まる書籍としてまとめられています。

小児患者をより深く、複眼的にみるためのノウハウが詰まった画期的な書籍に仕上がっています。ぜひ、ご一読を!



A4判・168頁・オールカラー 本体10,000円+税

## CONTENTS

### Chapter 1 はじめに

日本小児歯科学会 認定歯科衛生士  
導入時のポイント  
行動調整・変容

他

### Chapter 2 う蝕治療

コンポジットレジン修復+Case  
乳歯用既製金属冠修復+Case

### Chapter 3 全身疾患

歯数の異常+Case  
Molar Incisor Hypomineralization (MIH) +Case  
小児の歯周疾患の種類と特徴+Case

### Chapter 4 外傷・外科処置

硬組織+Case  
軟組織+Case

### Chapter 5 咬合誘導

前歯部反対咬合へのアプローチ+Case  
埋伏歯(前歯部)へのアプローチ+Case

他

### Chapter 6 習癖

習癖+Case

### Chapter 7 口腔機能発達不全症

口腔機能発達不全症  
口腔機能発達不全症の診査・診断+Case

### Chapter 8 口腔衛生指導

フッ化物応用  
TBI

他

### Chapter 9 特別な配慮が必要な患児への対応

配慮が必要な疾患  
歯科診療時の注意点

他